

平成 23 年度 事務事業の見直しに関する調書

事務事業名	男女共同参画情報誌「f・wave」発行事業				担当課	生涯学習推進課	担当課長	—	
政策名	総合計	0	5	生涯健やかな体と心を培う人権尊重を基調とした教育文化都市をめざして	担当係	生涯学習係	担当者	—	
施策名	計画	0	2	男女共同参画社会の実現	法令根拠	男女共同参画基本法			
基本事業名	体系	0	1	男女共同参画啓発活動の推進	事業期間	平成	年度から開始		
予算科目	会計	0	1	0	款	2	0	1	
				項			1	2	
				目			0	1	
				事業	男女共同参画計画推進事業経費			担当人数	2 人
<b>1 事業開始の経緯</b>									
平成10年に策定した女性行動計画「あきる野女性プラン」(現在は、平成16年に策定した男女共同参画計画「あきる野男女共同参画プラン」)に基づき、男女共同参画社会の実現をめざし、男女共同参画意識を高め、男女の自立支援、市民の交流やネットワークの場となるよう、女性情報誌「f・wave」の発行を始めた(現在は、男女共同参画情報誌「f・wave」)。									
<b>2 事業概要</b>									
あきる野市男女共同参画計画「あきる野男女共同参画プラン」に基づき、性別役割分担意識の解消を図り、男女が共にお互いの個性を認め合いながら、いきいきと暮らしていく社会の実現のために、公募による市民編集委員とともに編集会議を開催し、男女共同参画情報誌「f・wave」を発行する。									
<b>3 事務事業を取り巻く環境(対象者や根拠法令等)の変化等</b>									
なし									
<b>4 市民、議会、事業者、利害関係者等からの意見・要望等</b>									
なし									
<b>5 22年度の実績及び23年度の改革改善内容</b>									
平成22年度は、A4版カラー8ページで、年2回発行した。平成23年度は、タブロイド版2色2ページとし、年3回発行できるように改善した。									
<b>6 事務事業の方向性(改革改善に係る担当課への指示等)</b>									
成果の向上余地の検討									
<b>7 事務局からの提案</b>									
広報紙に掲載することで、多くの市民の目にふれる機会も確保できることから、情報誌は廃止する。									
<b>8 提案理由</b>									
男女共同参画事業は、市民アンケートによる施策別重要度も低く(H21:36位、H22:39位、H23:39位)、費用対効果の観点から実施方法を見直す。									
<b>9 提案に対する担当課の取組</b>									
<input checked="" type="checkbox"/> 提案のとおり取り組む <span style="margin-left: 100px;">—————▶ 事業に係る予算額</span>									
<input type="checkbox"/> 提案のように取り組めない(10へ)									
<input type="checkbox"/> 提案とは違う改革改善に取り組む(11へ)									
					平成23年度 1,092 千円	⇒	平成24年度 0 千円		
<b>10 提案のように取り組めない理由</b>									
<b>11 提案とは違う改革改善の内容(取組内容とその効果・予算額等)</b>									
<b>12 総合判定(ヒヤリング後に事務局が記入)</b>									
<b>【今後の方向性】</b> <input checked="" type="checkbox"/> 事業を廃止する <input type="checkbox"/> 規模を縮小して継続する <input type="checkbox"/> 事業を一定期間休止する <input type="checkbox"/> 他の事業と統合する <input type="checkbox"/> 事業を民間に委託する <input type="checkbox"/> 事務処理方法等を改善する <input type="checkbox"/> 現状維持のまま継続する					<b>【見直しに関するまとめ】</b> 男女共同参画に関する情報提供は、市民が市の情報を得る手段として最も利用している広報紙へ記事を掲載したほうが、情報誌として発行するよりも効果的であると判断し、事業の趣旨も継続できることから、男女共同参画情報誌「f・wave」発行事業は廃止する。				